

沿革

- 昭和 20年 つばき洋裁研究所開設（鹿児島市稲荷町）
25年 鹿児島珠算学院開校
34年 鹿児島高等経理学校（鹿児島珠算学院校名変更）
43年 学校法人に改組
51年 南九州簿記専門学校（校名変更：専修学校制度発足）
54年 あいら幼稚園開設（始良市加治木町）
61年 赤塚学園ビジネス専門学校（校名変更：鹿児島市上荒田町に移転）
- 平成 3年 赤塚学園連合同窓会（あすなろ塾）発足
13年 赤塚学園造形美術専門学校認可開校
15年 赤塚学園美容ビジネス専門学校（赤塚学園ビジネス専門学校校名変更）
美容科開設（厚生労働省指定）
16年 赤塚学園美容ビジネス専門学校 ネイル科開設
18年 タラデザイン専門学校（赤塚学園造形美術専門学校校名変更）
タラビューティ専門学校（赤塚学園美容ビジネス専門学校校名変更）
20年 タラビューティ専門学校 ネイル・メイク科（ネイル科改称）
21年 タラビューティ専門学校新校舎
22年 タラ看護専門学校認可開校（厚生労働省指定）
24年 タラ美容福祉専門学校（タラビューティ専門学校校名変更）
タラ看護専門学校医療事務科（病院管理学科変更）
25年 タラデザイン専門学校商業デザイン科（造形美術科変更）
26年 タラ美容福祉専門学校介護福祉士科開設（厚生労働省指定）
27年 タラ看護専門学校看護学科入学定員40名に変更
- 令和 元年 設置校再編・名称変更
赤塚学園看護専門学校（タラ看護専門学校校名変更）
赤塚学園美容・デザイン専門学校
（タラ美容福祉専門学校とタラデザイン専門学校を合併）
3年 赤塚学園美容・デザイン専門学校 グローバルビジネス科開設

1. 募集目標

専門学校は看護学科40名、医療事務科30名、美容科30名、デザイン科30名、グローバルビジネス科30名、あいら幼稚園は140名の在園児数を目標とします。

2. 看護学科

- ①産学共同による職業教育の向上を図り、実習病院との連携を強化し看護師の養成に努めます。
- ②看護師国家試験全員合格に向け、授業や国家試験対策の内容を見直し、学習の習熟度の向上を目指します。

3. 医療事務科

- ①新体制、カリキュラムの改定により業界ニーズに応えるべく人材を育成します。
- ②実習施設との連携を強化し、年内での全員就職内定を目指します。

4. 美容科

- ①業界プロによるトレンドやクリエイティブな授業の実施により、学生満足度、キャリア教育の充実を図ります。
- ②デジタルツールを利用した効果的な学習の充実を図り、学生満足度の向上を目指します。
- ③定員増、新コース設置、実店舗兼実習施設の出店に向け準備を行います。

4. デザイン科

- ①ICT教育、オンライン等デジタル技術を利用した効果的な学習の充実を図り、学生満足度の向上を目指します。
- ②キャリア教育の充実を図り、就職内定100%を目指します。

5. グローバルビジネス科

- ①日常生活のケア、生活指導の徹底に加え、地域イベントへ積極的な参加など地域貢献活動を実施し、地域社会及び企業からの信頼を得るよう努めます。
- ②卒業時には高度人材として、全員就労ビザによる就職内定を目指します。

6. 幼稚園

- ①施設給付型幼稚園への移行による関係機関との連携を強化し、法令に則り遅滞なく手続き等を行います。
- ②地域社会の実情を踏まえ、社会ニーズ、保護者アンケート等の情報を反映し園運営に努めます。

7. 法人本部事務局

- ①小口現金の完全キャッシュレス化、証明書発行及び学費の納入方法においても従来の銀行振込みに加え、クレジットカードやバーコード決済などのキャッシュレス化を目指し、システムを構築します。
- ②職員間コミュニケーションツールを導入し、庶務全般の効率化を図ります。
- ③学費保障会社と業務提携し、学費督促等の業務の改善を図ります。

8. 広報

- ①ホームページの刷新を行い、新たな学園ブランドイメージの構築を目指します。
- ②SNS等を利用した空中戦の充実を図ります。
- ③高校訪問、ガイダンスへの参加を強化し、入学希望者の確保に努めます。

9. 日本語科（日本語学校）の設置申請

令和7年4月入学生募集に向け、本年度設置申請を行います。

資金収支計算書

学校法人赤塚学園

自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日

収 入 の 部	
科 目	決 算 額
学生生徒等納付金収入	306,948,700
手数料収入	1,652,400
寄付金収入	10,070,000
補助金収入	72,826,239
資産売却収入	186,690
付随事業・収益事業収入	28,531,529
受取利息・配当金収入	397,941
雑収入	16,028,103
前受金収入	106,319,460
その他の収入	67,738,239
資金収入調整勘定	△ 157,557,557
前年度繰越支払資金	199,480,264
収 入 の 部 合 計	652,622,008

支 出 の 部	
科 目	決 算 額
人件費支出	233,371,911
経費支出	128,610,195
借入金等利息支出	18,117,112
借入金等返済支出	28,050,000
施設関係支出	8,203,800
設備関係支出	14,819,652
その他の支出	83,800,192
資金支出調整勘定	△ 41,398,209
翌年度繰越支払資金	179,047,355
支 出 の 部 合 計	652,622,008

貸借対照表

学校法人赤塚学園

令和 6年 3月31日

資産の部

科 目	決 算 額
固定資産	1,030,520,456
有形固定資産	1,000,027,009
その他の固定資産	30,493,447
流動資産	226,084,323
資産の部合計	1,256,604,779

負債の部

科 目	決 算 額
固定負債	1,027,220,862
流動負債	193,612,825
負債の部合計	1,220,833,687

純資産の部

科 目	決 算 額
基本金	917,402,031
繰越収支差額	△ 881,630,939
純資産の部合計	35,771,092
負債及び純資産の部合計	1,256,604,779

財 産 目 録

学校法人赤塚学園

令和 6年 3月31日

科 目	令 和 4 年 度 末
(1) 資産の部	
基本財産	
校地 5,819.31 m ²	474,982,515
校舎 4,437.03 m ²	443,007,094
構築物	6,629,847
教育研究用機器備品	30,065,881
管理用機器備品	8,462,419
図書	26,959,076
車両	9,920,177
その他の固定資産	1,635,393
基本財産合計	1,001,662,402
運用財産	
現金 預金	179,047,355
その他の流動資産	75,895,022
運用財産合計	254,942,377
資産の部合計	1,256,604,779
(2) 負債の部	
固定負債	
長期借入金	1,019,200,000
その他の固定負債	8,020,862
固定負債合計	1,027,220,862
流動負債	
短期借入金	28,800,000
未払金	32,096,599
前受金	106,319,460
その他の流動負債	26,396,766
流動負債合計	193,612,825
負債の部合計	1,220,833,687

正味財産（資産額-負債額）

35,771,092

学校法人 赤 塚 学 園
理事長 赤 塚 隆 平 様

学校法人赤塚学園、自令和5年4月1日、至令和6年3月31日、令和5年度資金収支計算書、貸借対照表並びにその他の関係書類について監査の結果、適正と認めましたので、ここに御報告いたします。

令和6年 6 月 11 日

監 事 田 中 旬 一



監 事 吉 留 功 二

